

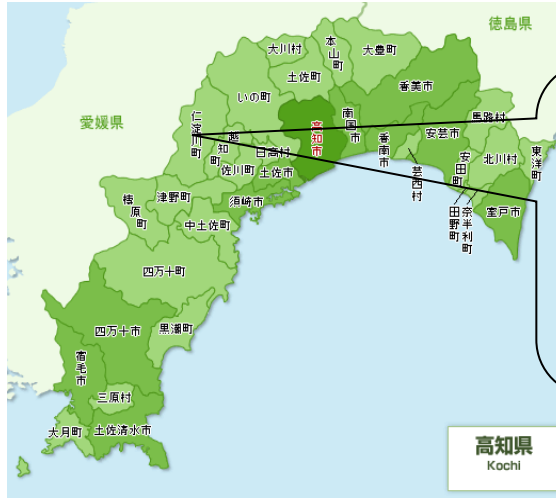


高知県仁淀川町池川木材工業有限会社における 間伐材由来木質バイオマス残渣の熱利用事業

0018

プロジェクト

種類:木質バイオマス
場所:高知県仁淀川町
クレジット発行見込:
620 [tCO₂/年]



池川木材工業有限会社

製材残渣発生場所
石神第三工場

木質バイオマスボイラー設
置場所
見ノ越第二工場

キーワード

製材残渣(樹皮)の熱利用
化石燃料から転換
木材乾燥

プロジェクト紹介

池川木材有限会社は、地域間伐材の桧や杉の小径木(直径10cm~13cm以下)の製材から製品化、販売を主たる業務としている。その加工工程で発生する樹皮を当初は焼却及び産廃として処分していた。そして乾燥工程ではA重油焚きボイラーを使用していた。木材の乾燥に化石燃料を使用する事に違和感を覚えていた経営陣は、処分していた樹皮を燃料として使う為に、A重油焚きボイラーの増設をやめ、オーストリアのPolytechnic社製の木質バイオマス燃焼プラントを導入した。

イメージ図 / 写真

石神第三工場



見ノ越第二工場



お問い合わせ先:GWC合同会社

担当:川本